

令和4年度 特別支援学級作品展 実績報告

特別支援学級作品展は、今年度も郡市文化展と同時期に実施しました。初めて教育会館のロビーと図書室を展示スペースとして使わせていただいたので、文化展を見に来られた多くの方が足を止めて作品を見ていただきました。

個人制作や学級での共同制作などいろいろな作品があり、お互いに刺激し合いながら、良い作品を作り上げていることは喜ばしいことです。また、特別支援学級ならではのアイデア豊富な作品は、見る人を引きつけ、特別支援学級や特別支援教育に対する良い理解啓発の場になっています。

展示や撤去、作品の返却に関しては、担任の先生方やブロック代表・各地区担当の先生方に大変お世話になりました。ありがとうございました。

以下は、今年度の反省です。

- 郡市文化展と特別支援学級作品展が同じ会場で開催されて、同時に見学できたのがよかった。
- 展示場所や広さも程よく、展示についても工夫して丁寧に行われていた。
- 児童生徒一人一人の頑張り、一生懸命取り組んだ過程が見られた。
- 立派な賞状をいただき、児童生徒の自信と今後の意欲につながった。
- 賞状の児童生徒名がデータで入力できたこともありがたかった。操作法もわかりやすかった。
- 作品展示の機会が登校へのきっかけになったので、ありがたかった。
- 事前に児童生徒数や作品の種類や大きさなどを担当者が把握していたので、計画的に展示することができた。
- ▲学校ごとに分かれていると、学級の作品を見つけやすいと思った。
- ▲設置や撤去などについて、担当者の負担が大きいのではないか。